

参照・記入用 B票

職業のイメージに関する調査

(平成 19 年～21 年度 科学研究費補助金 基盤研究(C) 課題番号 19530441)

2008 年 9 月

〔研究代表者〕 奈良女子大学 文学部

准教授 林拓也

〔調査実施〕 日本電子計算株式会社

株式会社フィールドブック

対象者番号	調査員名

- この調査は、職業に対する皆様の認識やイメージをたずねるものです。それぞれの間には正解があるわけではありませんので、ご自分の考えを率直にお答えください。
- 得られた回答は、集計したデータとしてのみ扱い、個々人の回答が表示されることはありません。

【 ご回答にあたって 】

- * 問 1 から問 3 までは、職業名が書かれたカードを用いた分類を行っていただくものです。この調査票を参照しながら、調査員の指示にしたがって、作業をおすすめください。
- * この調査で扱う職業名の一覧表がありますので、必要になりましたら、調査員にお申し出ください。分類作業の際には、それを見ながら考えていただいても結構です。
- * 問 4 から問 10 までは、あなたご自身に記入していただくものです。質問内容をお読みのうえ、問番号の順番に、ご回答を記入してください。

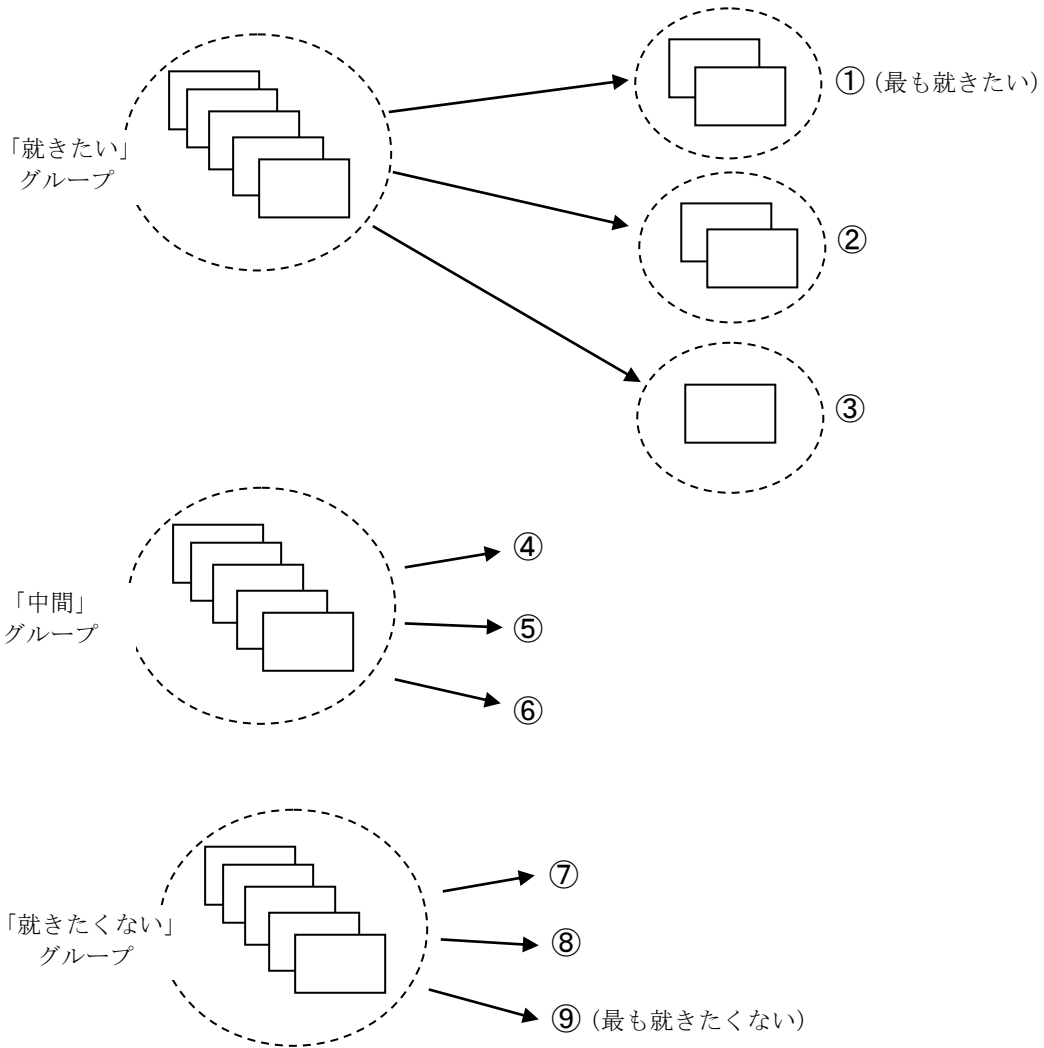
問1

- いまから、これらのカードを分類する作業を行っていただきたいと思います。
- まずは、それぞれの職業に就きたいと思う程度にしたがって、グループ分けを行います。すべての職業に就くことが可能だと仮定して、あなたの好みの順番を考えてください。
- 最終的には、好みの順番にしたがって合計9つのグループを作ってください。
そのために、
 - ・まず第1段階として、就きたい／中間／就きたくない、といった大まかに3グループに分け、
 - ・次の第2段階として、各グループの中で、さらに3つの細かいグループに分けてください。
- 大まかな3グループから、細かい9グループに分けるときに、やり直しのためにグループを入れ替えても結構です。

※ 右ページの「カードのグループ分けイメージ（例）」を参照してください。

※カードのグループ分けイメージ (例)

第1段階：大まかなグループ分け → 第2段階：より細かいグループ分け



問2

- 次に、あなたが「似ている」と思う職業をまとめて、グループ分けを行ってください。
- どのような基準で「似ている」と判断するかに正解はありません。また、その基準を正確に決めなくてもかまいませんので、あなたが直感的に「似ている」と思うものをグループとしてまとめてください。
- 1つのグループに含めるカードの数には、とくに制限はありません。他のどれとも似ていないと思ったら、1つのカードを1つのグループとして扱っても結構です。
- グループの数についても、とくに制限はありません。だいたいの目安としては10グループ以内ですが、これを超えてもかまいません。

問3

- (a) あなたが中学生のときのことを思い起こしてください。そのときのあなたのご両親の考えとして、それぞれの職業は、あなたに就いてもらいたいと思うものだったでしょうか。それとも、就いてもらいたくないと思うものだったでしょうか。

あなたの将来に対する、当時のご両親の「期待・希望」という基準で、これらの職業を、①就いてもらいたい／②就いてもらいたくない／③どちらでもない、という3つのグループに分けてください。

※ 実際に期待していたことを直接には言われたことがなくても、推測で結構ですので、当時のご両親の考えを基準にグループ分けをお願いします。

※ 必ずしも「両親」がそろっていなくても、どちらか一方（お父様またはお母様）の考えでも結構です。

※ 両親の意見が分かれている場合は、あなたの将来について、当時良く話していた方の考えを基準としてください。

- (b) これらのカード以外で、就いてもらいたいと期待していた職業がありましたら、その職業名をお答えください。

ここからは、質問をお読みのうえ、ご回答を記入して行ってください

問4 いくつかの職業に関して、具体的なイメージをおたずねします。以下の(a)～(c)に示すそれぞれのイメージについて、あなたがあてはまると思う職業の番号に、いくつでも良いので○をつけてください。

※あてはまる職業がないと思う場合は、欄外の「88」に○をつけてください。

(a) 「人々からの評価が高い」というイメージ

1. 警察官	11. スポーツ・インストラクター (指導員)
2. 印刷作業員	12. 中学校教員
3. 販売店員	13. コック (料理人)
4. 受付事務員	14. 建築士
5. 会社経営者	15. 宅配便配達員
6. 医師	16. タクシー運転手
7. 衣服仕立て職	17. 電化製品製造作業員
8. 介護職員	18. 企業の管理職 (部長・課長)
9. 清掃員	19. 保育士
10. デザイナー	20. 外回り営業職

88. あてはまる職業はない

(b) 「自分の判断によって、仕事をすすめていくことができる」というイメージ

1. 警察官	11. スポーツ・インストラクター (指導員)
2. 印刷作業員	12. 中学校教員
3. 販売店員	13. コック (料理人)
4. 受付事務員	14. 建築士
5. 会社経営者	15. 宅配便配達員
6. 医師	16. タクシー運転手
7. 衣服仕立て職	17. 電化製品製造作業員
8. 介護職員	18. 企業の管理職 (部長・課長)
9. 清掃員	19. 保育士
10. デザイナー	20. 外回り営業職

88. あてはまる職業はない

(c) 「個人の能力・技術が発揮される」というイメージ

- | | |
|-----------|-------------------------|
| 1. 警察官 | 11. スポーツ・インストラクター (指導員) |
| 2. 印刷作業員 | 12. 中学校教員 |
| 3. 販売店員 | 13. コック (料理人) |
| 4. 受付事務員 | 14. 建築士 |
| 5. 会社経営者 | 15. 宅配便配達員 |
| 6. 医師 | 16. タクシー運転手 |
| 7. 衣服仕立て職 | 17. 電化製品製造作業員 |
| 8. 介護職員 | 18. 企業の管理職 (部長・課長) |
| 9. 清掃員 | 19. 保育士 |
| 10. デザイナー | 20. 外回り営業職 |

88. あてはまる職業はない

問5 あなたは仕事をする上で、どのようなことを重視していますか。
次の中から、重要だと思う順に3つまで選んで、それぞれの番号を下の空欄にご記入ください。

- | |
|-----------------------------|
| 1. 仕事と家庭生活を両立できること |
| 2. 働く時間、日などを自分で決定できる仕事であること |
| 3. 高収入であること |
| 4. 干渉されず、独立した仕事であること |
| 5. 興味のある仕事であること |
| 6. 他の人のためになる仕事であること |
| 7. 昇進の機会が多いこと |
| 8. 雇用が安定していること |
| 9. 社会にとって有益な仕事であること |
| 10. 教育・訓練の機会が提供されること |

→ {

1番目に重要	<input type="text"/>
2番目に重要	<input type="text"/>
3番目に重要	<input type="text"/>

あなたご自身のことについて、いくつかお尋ねします。

問6 現在の年齢はいくつでしょうか。

満 歳

問7 あなたは現在、結婚していらっしゃいますか。

- 1. 結婚している
- 2. 結婚していない（未婚・離別・死別）

※法律上の結婚だけでなく、事実婚や内縁関係の場合でも「1. 結婚している」に○をつけてください

問8 あなたが最後に通った学校は次のうちどれでしょうか。あてはまるものに、ひとつだけ○をつけてください。

- 1. 中学
- 2. 高校
- 3. 短大・高専
- 4. 大学
- 5. 大学院

※中退した場合も、その学校に含めてください。

※専門学校・専修学校の場合は、その前に通った学校をお答えください。

問9 あなたの現在のお仕事についてうかがいます。

※お仕事を2つ以上お持ちの場合は、主な仕事を1つだけ思い浮かべてください。

(a) あなたは現在、どのような形で仕事をしていますか。あてはまるものに、ひとつだけ○をつけてください。

1. 常勤雇用者で、役職なし
2. 常勤雇用者で、係長・主任・職長クラスの役職
3. 常勤雇用者で、部長・課長・次長クラスの役職
4. 常勤雇用者で、その他の役職（→具体的に _____ ）
5. パートタイム、アルバイト
6. 派遣社員、契約社員、嘱託社員
7. その他（→具体的に _____ ）

(b) あなたが行っている仕事の内容を、具体的にお答えください。

※会社・組織の業種（「製造業」「小売店」など）や、役職（「課長」「主任」など）だけではなく、ふだん行っている仕事の内容、またはそれがわかる職業名をお答えください。

例) 食品の製造工、コンピュータのプログラマー、高校の教員、事務用品の外回り営業、商社の経理事務、スーパーのレジ、バスの運転、など

問 10 あなたのお父さんの主なお仕事についてうかがいます。

お父さんの職業として、あなたが第一に思い浮かべるものをひとつお答えください。

※ 必ずしも現在の職業でなくても結構です。

※ 現在お父さんがいない場合や無職の場合でも、過去に行っていた「主な仕事」を思い浮かべてください。

(a) お父さんは、どのような形で仕事をしていましたか（していますか）。

1. 自営業主・家族従業員
2. 会社経営者・役員
3. 常勤雇用者で、役職なし
4. 常勤雇用者で、係長・主任・職長クラスの役職
5. 常勤雇用者で、部長・課長・次長クラスの役職
6. 常勤雇用者で、その他の役職（→具体的に _____ ）
7. パートタイム、アルバイト
8. 派遣社員、契約社員、嘱託社員
9. 仕事をもっていなかった
10. 父親はいなかった
11. その他（→具体的に _____ ）

(b) お父さんが行っていた（行っている）仕事の内容を、具体的にお答えください。

※会社・組織の業種（「製造業」「小売店」など）や、役職（「課長」「主任」など）だけではなく、ふだん行っている仕事の内容、またはそれがわかる職業名をお答えください。

例) 食品の製造工、コンピュータのプログラマー、高校の教員、事務用品の外回り営業、商社の経理事務、スーパーのレジ、バスの運転、など

調査はこれで終わりです。

長い時間ご協力まことにありがとうございました。